



あくなきチャレンジを！

校長 浅見 正史

6月23日（金）から2泊3日、三年生と京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。京都・奈良のお寺や神社は何度見ても、新たな発見やその凄さに驚かされます。今回は見学ができませんでしたが、奈良の法隆寺の五重塔は「日本最古の木造建築」で有名で、なんと1300年以上倒壊したことがないそうです。自然災害の多い日本なのに、素晴らしい建築技術です。この技術がスカイツリーにも活かされているとのことなので、是非調べてみてください。

さて、今回の修学旅行で「能楽おもしろ講座」と題し、河村能舞台で能楽を鑑賞いたしました。「能」は観阿弥、世阿弥が大成し、室町時代から700年以上続いてきた古典芸能です。鑑賞内容は、能の面の秘密や和楽器体験、能の装束体験、能楽鑑賞とあつという間の時間でした。この説明をしてくださった河村純子さんの凛とした話をする姿に一気に引き込まれ、時間が経つにつれて、どんどん能の世界に引き込まれました。伝統文化を引継ぎ、次の世代に託すという情熱を感じ、とても感動いたしました。河村さんは最後に「コロナ禍は鑑賞する団体のキャンセルが続き大変だった。でもコロナ禍だからこそできるチャレンジをしようと外国人向けに英語での説明やSNSでデジタルコンテンツの作成などにチャレンジをした」とのことです。

私は河村さんのチャレンジする話を聞いて考えさせられました。今の状況を悔やんだり、悩んだり、他人のせいにしても仕方がない。だから、今の状況をよく考え、頭の中を整理し、その中で何ができるのか。何がすぐにできるのか。何をすればよいのか分からなければ、人に相談したり、自分で調べたりし、とにかく一歩踏み出すチャレンジをすることが大切だということを改めて思い、貴重な体験をさせていただきました。

生徒のみなさん、いよいよ7月です。あつという間に夏休みがやってきます。この7、8月は、今までの学習を振り返り、学習の土台を固める大切な時期であり、部活動、自分の習い事や趣味、様々な体験活動などを通して、自分自身をパワーアップさせる時間が十分にあります。また、ボランティア活動も募集していますので、昇降口と校長室前の掲示物で確認して参加してください。

今年の暑い夏は「とにかく一歩踏み出し、あくなきチャレンジ！」をし、充実した日々を過ごしてください。